

朝鮮人部 がくの 飲人、隨筆家。明治十七年九月二日江戸城縣生れ、舊和二十一年五月十一日（一八七〇年五月十五日）没。號善波。明治廿二年東京帝國大學醫科大學卒。公衆衛生學者、醫學博士。傳染病研究所から北里研究所に轉じ、のち所長。慶應義塾大學醫學部教授も務め、おが、内務省、厚生省（豫防局長）で結核豫防、救療、製藥業界の指導者として從事。一方無数の共著書を著へ、隨筆も甚だ。

著書は、『蘇海』（五十名著）（公著・齊藤利吉著、大正九年十二月）、『刀劍圖』（西永賀郎刊、精利堂發賣）、『通鑑第一』（内務省衛生局編、昭和元年九月十九日大日本私印衛生會）、『隨筆』（昭和十一年五月十九日大日本私印衛生會）、『隨筆』（昭和十一年五月十九日大日本私印衛生會）。昭和十八年一月、十五日精文堂書房）、『蘇海』（合著・帝國大學新聞社編、昭和十六年八月、一十五日帝國大學新聞社）、『刀劍の效用』（昭和一十七年五月）十五日光書房）、『刀劍』（合著・昭和二年三月二日東京出版株式会社）、『先田英次』（昭和二十七年五月五日仁木書房「現代文庫全集」）等。